

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門基礎分野	人体のしくみと働き (1)	32時間	1年前期	魚返英寛	
科目目標	生活行動の観点から、人体の構造と機能について理解する。				
授業内容			時間	教育方法	備考
1. 総論			2	講義	
I. 解剖学、生理学とは					
II. 人体各部の名称					
III. 人体各部の体位を示す用語					
2. 人体の構成			4	講義	
I. 細胞					
II. 組織					
III. 器官					
IV. 漿膜と漿膜腔					
3. 人体の器官系			2	講義	
I. 運動器系					
II. 循環器系					
III. 呼吸器系					
IV. 消化器系					
V. 泌尿器系					
VI. 生殖器系					
VII. 内分泌系					
VIII. 神経系					
IX. 感覚器系					
3. 運動器系(動く 運動のしくみ)			10	講義	
I. 骨・筋学総論					
II. 体幹の骨と筋					
III. 上肢の骨と筋					
IV. 下肢の骨と筋					
V. 頭部の骨と筋					
VI. 骨と軟骨の生理					
VII. 興奮性組織の一般生理					
VIII. 筋の生理					
4. 感覚器系(見る・聞く・におう・味わう・痛む・感覚のしくみ)			6		
I. 感覚器の生理					
II. 皮膚の構造と生理					
III. 味覚器の構造と生理					
IV. 嗅覚器の構造と生理					
V. 視覚器の構造と生理					
VI. 平衡感覚器の構造と生理					
◎終講試験、解説			2		
◎集中講義			6		4時間は 専任教員
テキスト 看護学入門1 人体のしくみと働き (メヂカルフレンド社)					
評価方法 終講試験、 授業態度、 課題提出状況					

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門基礎分野	人体のしくみと働き (2)	38時間	1年前期	長谷川佳代子	
科目目標	生活行動の観点から、人体の構造と機能について理解する。				
授業内容			時間	教育方法	備考
1.体液(生きる 生命維持) I.体液 II.血液 III.リンパ			6	講義	
2.循環器系の解剖生理(生命維持の原動力:循環のしくみ) I.心臓 II.血管の種類と構造 III.血液の循環 IV.胎児の循環 V.心臓の生理 VI.循環の生理 VII.血圧 VIII.リンパ系とリンパ組織			10	講義	
3.呼吸器系(息をする 呼吸のしくみ) I.呼吸器系の器官 II.呼吸の生理			8	講義	
4.内分泌(生きる 生命維持) I.内分泌腺 II.ホルモンの作用様式			6	講義	
◎終講試験、解説			2		
◎集中講義			6	講義	4時間は 専任教員
テキスト 看護学入門1 人体のしくみと働き (メヂカルフレンド社)					
評価方法 終講試験、 授業態度、 課題提出状況					

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門基礎分野	人体のしくみと働き (3)	35時間	1年前期	渡邊 亨	
科目目標	生活行動の観点から、人体の構造と機能について理解する。				
授業内容			時間	教育方法	備考
1.消化器系(食べる 食行動と消化・吸収) I.消化器系の器官 II.消化器系の血液循環と神経 III.消化と吸収の生理 IV.エネルギー代謝			14	講義	
2. 体温(生きる 生命維持) I. 体温とは II. 体熱の産生と放散 III. 体温調節					
3.泌尿器系(出す 排泄行動) I. 泌尿器系の器官 II. 尿の生成と排泄の生理			8	講義	
4.生殖機器系(生み育てる 種族の維持) I.生殖器系の器官 II.生殖の生理			6	講義	
5. 神経系(生きる 生命維持 記憶し判断し記憶する 感覚のしくみ) I.神経細胞とその働き II.中枢神経系の構造と機能 III.中枢神経系の活動 IV.末梢神経系の構造と機能					
◎終講試験、解説			2		
◎集中講義			5		3時間は 専任教員
テキスト 看護学入門1 人体のしくみと働き (メヂカルフレンド社)					
評価方法 終講試験、 授業態度、 課題提出状況					